

みんなのみとよ

すくすく通信

ニノ宮幼稚園

「おじいちゃんとそうめん流し」

ニノ宮地区には高瀬茶とともに、昔、雨ごい神事が行われて“うなぎ淵”で知られている大水神社があります。家族ハイキングで神社の周囲にあるハイキングコースを家族の人と一緒にまわったあと、境内で地域の寿会の人たちと『そうめん流し』をしました。神社の木々が作ってくれる涼しさの中で、園児たちは「おいしいね」といつもよりたくさん食べました。竹で作った容器を持ち「なかなかつかめないな」「いっぱい流れてきた」「もっと流して」など楽しそうな声がたくさん聞こえてきました。幼稚園の畑で採れたキュウリも細く切って流すと野菜嫌いの子も食べることができました。



そのあと、寿会のおじいちゃんたちがささ舟やマクサの葉で作った水車を教えてくれ、水に流したり回したりして遊びました。お父さんも「作り方を知らなかった。



自然の物を使っての遊びはいいですね」と熱心に作り方を教わっていました。

これからも、地域の自然の中で過ごす心地よさを感じたり、地域の人々の知恵や温かさにふれたりする活動を大切にしていきたいと思っています。

三野津中学校

「ふるさと再発見！」



私たちが、今住んでいる町ってどんな所でしょう。身近な場所であればあるほど、知っているようで知らないことも意外と多いようです。そこで私たちは、ふるさとをもっと深く知るため、郷土の文化遺産について調べ学習を行うことにしました。1学期に、お互いが持ち寄った情報をもとに調べ、夏休みには「弥谷寺」「人形浄瑠璃」「本門寺」「宗吉瓦窯跡」「津嶋神社」の5つのグループに分かれて、フィールドワークに出かけました。

人形浄瑠璃は実際に人形を操ってみました。人形の細かい作りにびっくり。また、宗吉瓦窯跡では、市職員の説明を聞いて、歴史の深さに感動しました。



フィールドワークのあと、グループごとに情報をとりまとめ、夏休みの登校日に発表会を開きました。お互いの発表を見たり聞いたりして、ふるさとを再発見できた、有意義な学習になりました。



財田町公民館図書室



10月のおはなしのへや

日時 10月24日(金) 午後2時30分～

内容 財田たんぼぼクラブによる 絵本や紙芝居のよみきかせ

対象 幼児 小学校低学年 保護者

おやすみまえの1冊



『どろんここぶた』

作者 アーノルド・ローベル
出版 文化出版局

どろんこが大好きなこぶた君。ところがある日おばさんが大掃除を始めてしまいます。

どろんこがなくなって怒ったこぶたは・・・。

問い合わせ 財田町公民館図書室 67・0108

